

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2003-190117(P2003-190117A)

【公開日】平成15年7月8日(2003.7.8)

【出願番号】特願2001-391613(P2001-391613)

【国際特許分類第7版】

A 6 1 B 5/055

A 6 1 B 19/00

G 0 1 R 33/48

【F I】

A 6 1 B 5/05 3 9 0

A 6 1 B 19/00 5 0 2

G 0 1 N 24/08 5 1 0 Y

【手続補正書】

【提出日】平成16年12月15日(2004.12.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被検体の断層データおよび断層データの集合であるボリュームデータを核磁気共鳴現象を利用して計測する磁気共鳴イメージング装置と、処理装置と、手術対象を指示するための指示器とを有し、

前記処理装置は、

医用画像装置が計測した被検体のボリュームデータを記憶するボリュームデータ記憶手段と、

前記指示器の位置を検出する位置検出手段と、

前記位置検出手段が検出した位置に対応する前記ボリュームデータ記憶手段が記憶するボリュームデータが定義された空間上の位置を、当該ボリュームデータより生成した断層画像もしくは3次元表現の画像上の位置として表示するナビゲーション手段と、

前記位置検出手段が検出した位置に応じてスキャン断面を設定し、設定したスキャン断面の計測を磁気共鳴イメージング装置に要求するスキャン手段とを有し、

前記磁気共鳴イメージング装置は、要求されたスキャン断面の断層データを計測することを特徴とする手術支援システム。

【請求項2】

請求項1記載の手術支援システムであって、

前記磁気共鳴イメージング装置は、計測した前記スキャン断面の断層データを、前記処理装置に転送し、

前記処理装置のスキャン手段は、転送された断層データに基づいて前記スキャン断面の断層画像を表示することを特徴とする手術支援システム。

【請求項3】

請求項1または2記載の手術支援システムであって、

前記ボリュームデータ記憶手段が記憶するボリュームデータは、磁気共鳴イメージング装置によって計測されたデータであることを特徴とする手術支援システム。

【請求項4】

請求項 3 に記載の手術支援システムであって、

前記ボリュームデータ中の各断層データの計測と、前記スキャン断面の断層データの計測は、同じ計測法によって行われることを特徴とする手術支援システム。